令和6年度 「非違行為防止研修」実施計画書及び実施報告書

※白里豆転しているセルけ報告段階で記入 同数 日名等け数値のみ半角で記入

郡市名	諏訪 市町村名 下諏訪		町		校名	下諏訪南小学校		校县	長名	野村修治	Ì		
学校種(小:1,中:2,特支:3,義務:4)		1	記入者職名		教務主任		記入者氏名			山岸	康彦		
電話番号	電話番号 0266-27-50			00 メール		アドレス		minan	ni@su	gn.ed.jp			
非違行為防止	.委員人数	4	非違行為防	5止委員会主任	職名	教	務主任	非違行為防止委員会	第三者委	員役職名	学	华校評議員	
非違行為防止	委員会実施	予定回数	4	非違行為防止	委員会	の実施回数	2	非違行為防止	委員会	実施月		12,2	
非違行為防止で 点検改	マニュアル・杉 善予定期限		3	非違行為防		.ュアル・校I 改善月	カルール	3			員当たりの 予定回数	3	
1人の教職員。 校長面談実		3	1回の校長面	談の平均実施時	間(分)	15	校長面	ī談実施月				5,10,2	
相談窓口の利用促進し	口に相談窓口を掲示							相談窓口利用実績					
非違行為防止の 校内ルールの		PTA等の各種	会合で説明	公表予定	回数	3	公表[回数	3	公表写	実施月	5,11,2	
〇本年度の	〇本年度の非違行為防止に関わる目標												

教職員一人ひとりが今以上に倫理観を高めて、学校の職場が地域社会から信頼されるための取り組みをする。 目

標 地域社会の動きが大きく変化している中にあって、日常の業務を遂行するために、行動規範を改めて確認するとともに、私たちの行動のよりどころを、具体的かつ明確にする。

〇非違行為防止研修の実施計画と実施報告 研修の回数(下記に回数を入れてください) マニュア 校内 協議・ 実施報告(教職員の参加の様子 講演· 等読 その 施 非違行為防止研修実施計画 ル等 体制 体験: や反応、感想など) 講習 成·実 み合 他 作成 整備 演習 施 わせ 「誓い」を記入し、下諏訪南小学校の教職員とし 年度当初に当たり、飲酒運転・わいせつ行為等 て飲酒運転やわいせつ行為等を行わないとい 1 1 の非違行為をしないという誓いを記入する。 月 う自覚をあらたにした。 交通事故の加害者になってしまったときには、ど もし事故を起こしてしまった時に冷静に対応が とれるよう、対応マニュアルを作成し、各自が自 のような行動をとればよいのかを考える。校長と 1 1 1 1 月 家用車のボックスに保管した。 ールや校外学習を想定し、安全管理マニュア հ 学校内外における不測の事態の発生に対して ルの読み合わせを通して緊急事態発生時の対 1 1 月 安全管理マニュアルを確認する。 応を確認した。 個人情報漏洩の事例から処分までを学び、「個 個人情報保護について研修し、夏休みを前に 人情報管理意識チェックシート」を用いて各自 1 1 「自己に問う」セルフチェックをする。 月 が記入し、自身の振り返りをした。 セルフチェックを行い、2学期の迎えるにあたっ 8 非違行為セルフチェックを通して、自分の認識に て、職務を行う上で自身がより気をつけることを 1 1 ついて確認する。 月 意識できた 交通法規遵守のセルフチェックを通して、飲酒 飲酒運転や速度超過を起こさない等、交通法規 運転や交通事故を起こさないよう、再確認をし 1 1 月 を守るためのセルフチェックをする。 セルフチェックシートをもとに、体罰はいかなる 10 体罰根絶のためのセルフチェックを行い、自身 理由があっても認められないことを再確認し 1 の人権感覚について振り返り、話し合う。 月 生徒指導においても体罰につながることを確認 生徒指導事例をもとに子どもへの寄り添い方に 11 するとともに、普段からの子どもとの信頼関係 1 1 月 ついて振り返る。校長との面談。 づくり大切であることを共通理解した。 酒気帯び運転の事例をもとに、どのような対応 飲酒運転に関わる事例を紹介し、どうすれば防 12 をすればよいのか考える。非違行為防止委員会 げたか、今後、自校ではどのようにしていくか、 1 1 1 月 対応について考えた。 わいせつ教員対策法のポイントを確認して、わ 資料を読み、被害児童や加害職員への対応を いせつ行為を絶対に起こさない雰囲気を醸成す 1 1 考え、職場から起こさない気持ちを新たにした。 月 理想の教師像について校長の話を聴く。校長と 先生方が目指す学級経営を校長面談で、先生 の面談 非違行為防止委員会開催。校長との面 方・学校長双方が話題にすることで、学校目標 1 1 月 とのつながりを考えてもらった。 談。 3 月 2 合計 5 1 29 回 9

〇実施した研修に対する非違行為防止委員(第三者の委員)の感想

学校職員のみなさんが、計画的に研修を重ねられていることは、子ども・保護者・地域にとって大変ありがたい ことと思います。引き続き、人権感覚を高め、法令遵守を大切にする研修を続けていってほしいと思います。